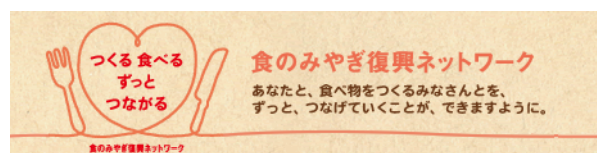


委員提出資料 (議題3、5関係)

- ・ 山内委員 . . . 1
- ・ 市川委員 . . . 3

東日本大震災復興のとりくみの紹介

食のみやぎ復興ネットワーク



1



2 <http://www.miyagi.coop/hukkounet/index.html>

食のみやぎ復興ネットワーク

- ◆結成:2011年7月2日 現在234団体
 - ◆生産者・メーカー・卸・みやぎ生協
- ◆3つのテーマ
 - ◆喪失した生産基盤の復活再生
 - ◆みやぎの新しい特産品作り
 - ◆みやぎの食材を活用した商品作り
- ◆プロジェクトと情報共有
- ◆開発した商品 85品目
- ◆利用組合員数 34万人 (2012年度)
- ◆供給個数・金額 567万個 10.7億円

3

日本農業賞 奨励賞受賞

全国農業協同組合中央会とNHK主催の
「日本農業賞」食の架け橋の部



4

仙台白菜プロジェクト

- ◆宮城の伝統作物「仙台白菜」の復活
- ◆塩害に強い:農協で栽培
- ◆生協の一括買上 135トン供給
- ◆全農、食品メーカーの協力



5

なたねプロジェクト

- ◆塩害に強い「なたね」で生産者支援
- ◆なたね油・蜂蜜・ドレッシング・肥料・石鹼
- ◆石塚養蜂園、NPO法人エコショップ角田、社会福祉法人はらから福祉会、日清オイリオグループ株式会社、みやぎ仙南農協、株式会社加工連、宮城大学



6

そばプロジェクト

- ◆亘理の蕎麦栽培を応援する
 - 復興そばの開発と販売
 - 年越しそば(6407パック)



7

秘伝豆の里「村田」プロジェクト

- ◆「秘伝豆」東北地方に伝わる在来種大粒で甘みの強い白目の青豆
- ◆村田の新しい特産品づくり
- ◆生産者と村田町で枝豆で地域農業の活性化
- ◆食品メーカー5社と、市場関係者2社
- ◆大豆作付面積全国2位



8

(議題5関係)
市川委員提出資料

2014年3月24日

「有機農業の推進に関する基本方針」(案)についての意見

食のコミュニケーション円卓会議
市川まりこ

意見 総論として

有機農業について、農業者を含む国民が誤解すること無く適切に理解できる内容であること、客観的なデータに基づく現状分析と科学的根拠に基づく取り組みを進めることを要望する。

消費者への啓発に当たっては、有機農業も数ある多様な農業形態のひとつであるという事実を踏まえ、農薬使用を伴う慣行農作物や遺伝子組換え農作物等の否定に繋がらないようにしっかりと配慮すること。